



青森県感染症発生情報 (2019年第4週)

I 第4週の発生動向 (2019/1/21~2019/1/27)

1. インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が発令されました。上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が継続し、弘前保健所管内、五所川原保健所管内では**注意報**が継続しています。
2. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内で**注意報**が発令されました。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
4. RSウイルスについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
5. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第4週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	448	34.46	402	26.80	580	38.67	189	27.00	557	61.89	254	42.33	2430	37.38	862
小児科	RSウイルス感染症	4	0.50	1	0.11	1	0.10	14	2.80	3	0.50			23	0.55	6
	咽頭結膜熱	3	0.38			4	0.40	6	1.20					13	0.31	6
	A群溶血性レン球菌咽頭炎	8	1.00	5	0.56	45	4.50	6	1.20	11	1.83			75	1.79	13
	感染性胃腸炎	69	8.63	34	3.78	70	7.00	33	6.60	23	3.83	23	5.75	252	6.00	39
	水痘	5	0.63			10	1.00	6	1.20	1	0.17			22	0.52	16
	手足口病					6	0.60			8	1.33			14	0.33	11
	伝染性紅斑			3	0.33	7	0.70	1	0.20	7	1.17	2	0.50	20	0.48	-23
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	8	0.80	1	0.20			1	0.25	14	0.33	3
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎	2	0.25	1	0.11	3	0.30			2	0.33			8	0.19	-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎			1	0.33	3	1.50					1	1.00	5	0.45	2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											7	7.00	7	1.17	6
	無菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握対象疾患)

2018年第47週に青森県内でインフルエンザの流行シーズン入りしてから2か月が経ち、多くの学校で3学期が始まった2019年第3週(1/14~1/20)に報告数が急増しました。

年齢別報告数では、0~9歳が第2週から、10~19歳が第3週から大幅に増加し(図)、第4週には0~19歳が全体の約65%になりました。

集団生活の場である保育所や学校は、感染症の媒介の場となりやすく、いったん発生すると感染がまん延しやすいため、特に注意が必要です。インフルエンザに感染しないため・させないために咳エチケットと手洗いを徹底しましょう。かかったと思ったら早めに医療機関を受診しましょう。

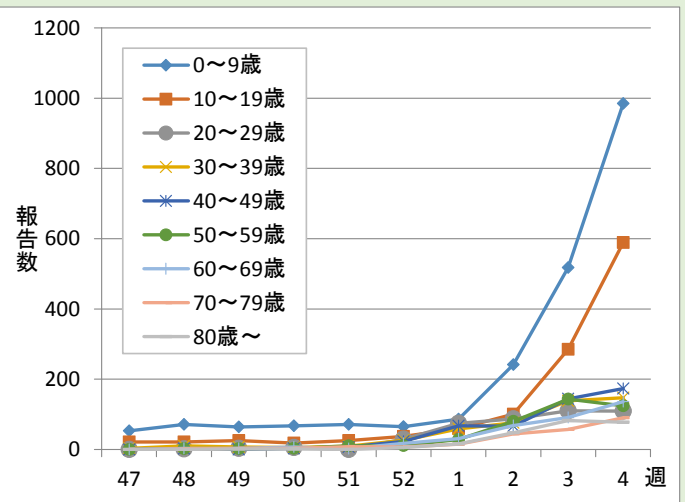


図: 青森県における年齢区分別インフルエンザ報告数推移(2018年第47週~2019年第4週)

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [インフルエンザに注意しましょう! \(青森県\)](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前1人、上十三1人（2019年計：12人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：上十三1人（2019年計：1人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第49週～2019年第4週）

- ・第4週の患者報告数は2430人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは2368人【A型：2367人、B型：2人、（弘前保健所管内のA型及びB型陽性1人はA型とB型に重複計上）】でした。

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週 保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市	47	32	51	46	65	100	206	446
弘前	25	35	30	44	76	112	174	402
三戸地方+八戸市	8	12	12	28	58	163	364	559
五所川原	17	15	14	23	61	77	127	188
上十三	10	17	24	54	114	253	432	526
むつ		1	1	20	49	81	243	246
合計	107	112	132	215	423	786	1546	2367

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週 保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市					2		1	
弘前						1		1
三戸地方+八戸市						2	1	1
五所川原	1							
上十三					2			
むつ								
合計	1	0	0	0	4	3	2	2

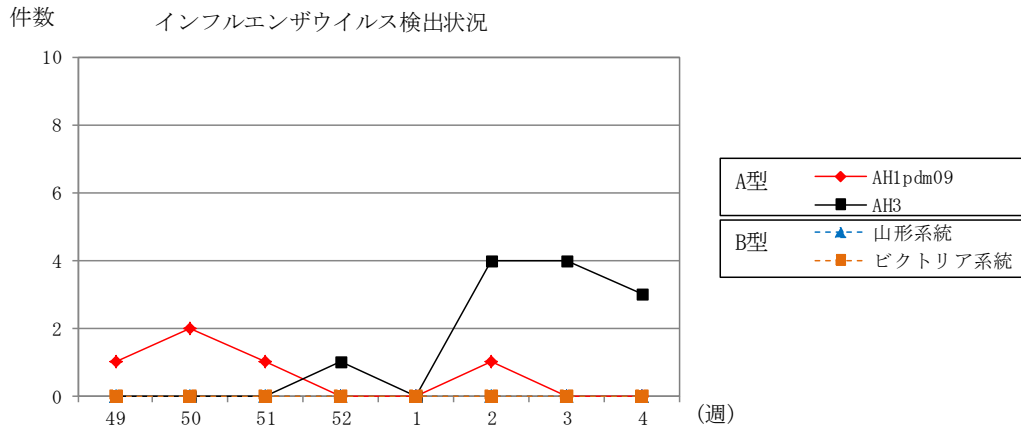
年齢区分別(人)

週 年齢区分	49	50	51	52	1	2	3	4
～5ヶ月	2		1	1	1	3	2	15
～11ヶ月	3	3		2	3	13	17	21
1歳	11	5	5	2	14	35	40	61
2歳	10	3	8	3	13	26	52	106
3歳	6	10	5	5	12	30	60	91
4歳	4	13	5	4	7	28	68	104
5歳	4	3	8	9	11	38	74	122
6歳	6	7	9	10	7	23	52	100
7歳	8	9	11	10	9	19	70	122
8歳	6	5	11	9	3	17	51	134
9歳	4	9	8	10	6	9	32	109
10～14歳	21	17	22	27	28	74	196	413
15～19歳	4	1	3	10	31	26	89	176
20～29歳	3	5		29	74	87	110	109
30～39歳	7	5	9	26	58	76	138	147
40～49歳		3	7	23	67	66	144	173
50～59歳	2	3	10	11	28	80	143	124
60～69歳	3	7	2	17	31	68	91	136
70～79歳	3	3	8	7	15	44	57	90
80歳以上	1	1		5	16	47	82	77

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018				2019				直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週		
提出検体数		2	2	1	1	0	5	4	3	13	25
A型	AH1pdm09	1	2	1			1			1	12
	AH3				1		4	4	3	12	12
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		1	2	1	1	0	5	4	3	13	24

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第1週～第4週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人			
2						
3			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			
4					腸管出血性大腸菌 感染症1人	

・第3週に八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第1週～第4週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1		1				
2		6			1	
3	1					
4	1	1			1	

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第3週までの累計）

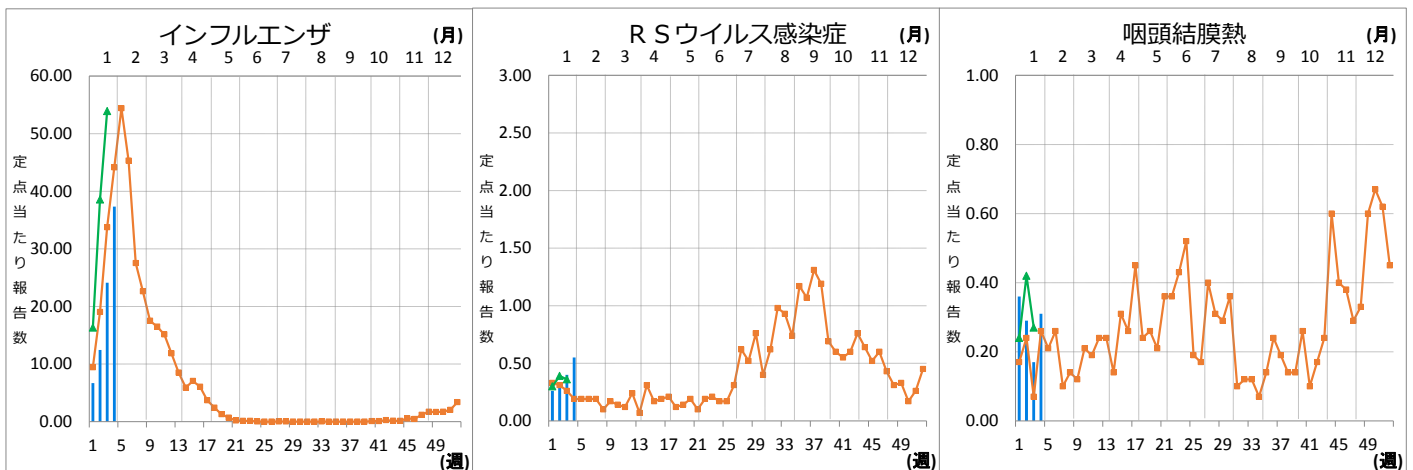
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱
累積報告数	723	5	58	1	17	46	3	1	25	22
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	4	77	27	11	90	3	68	5	49	22
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	45	4	249	20	200	8	2	3	688
分類	五類	五類	五類							
疾病名	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症							
累積報告数	207	67	1							

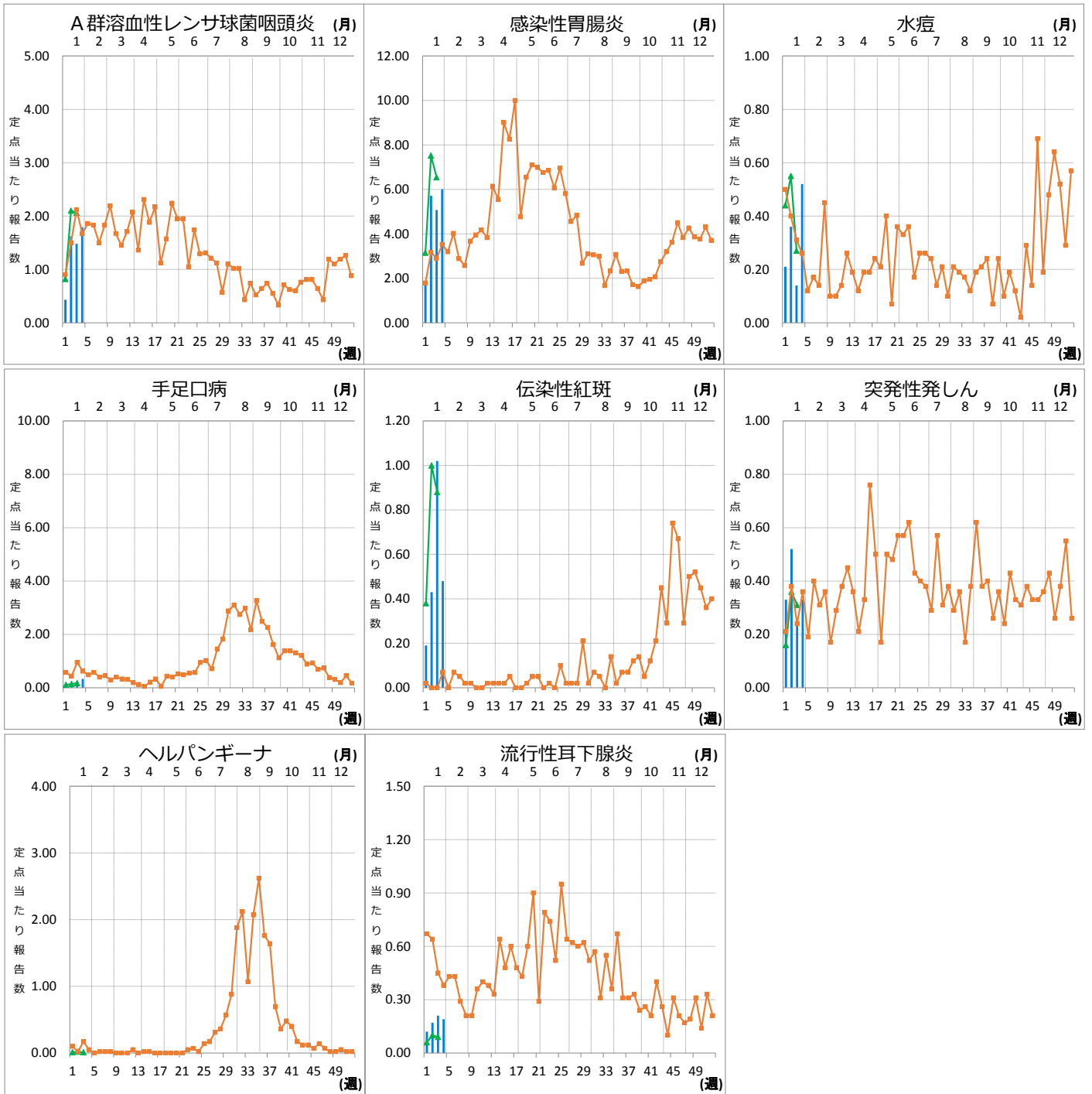
青森県（2019年第1週～第4週までの累計）

分類	二類	三類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	12	1	1	1	2

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第4週、ただし全国は前週）

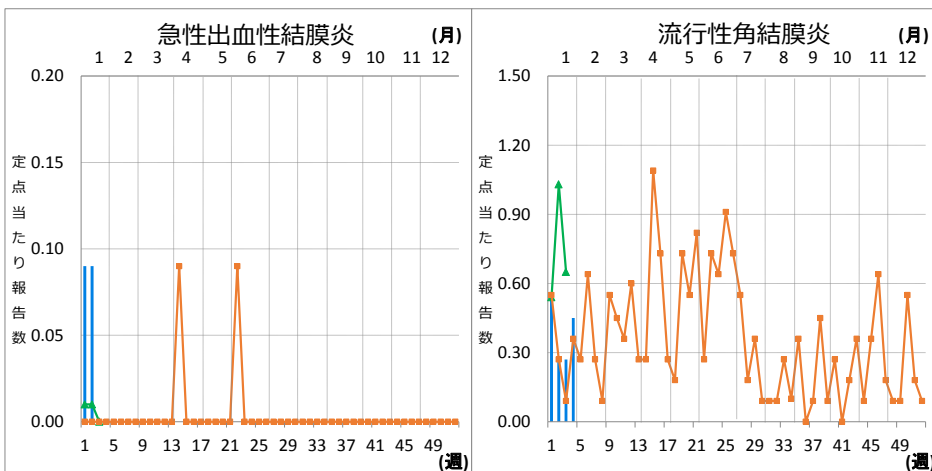
グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国





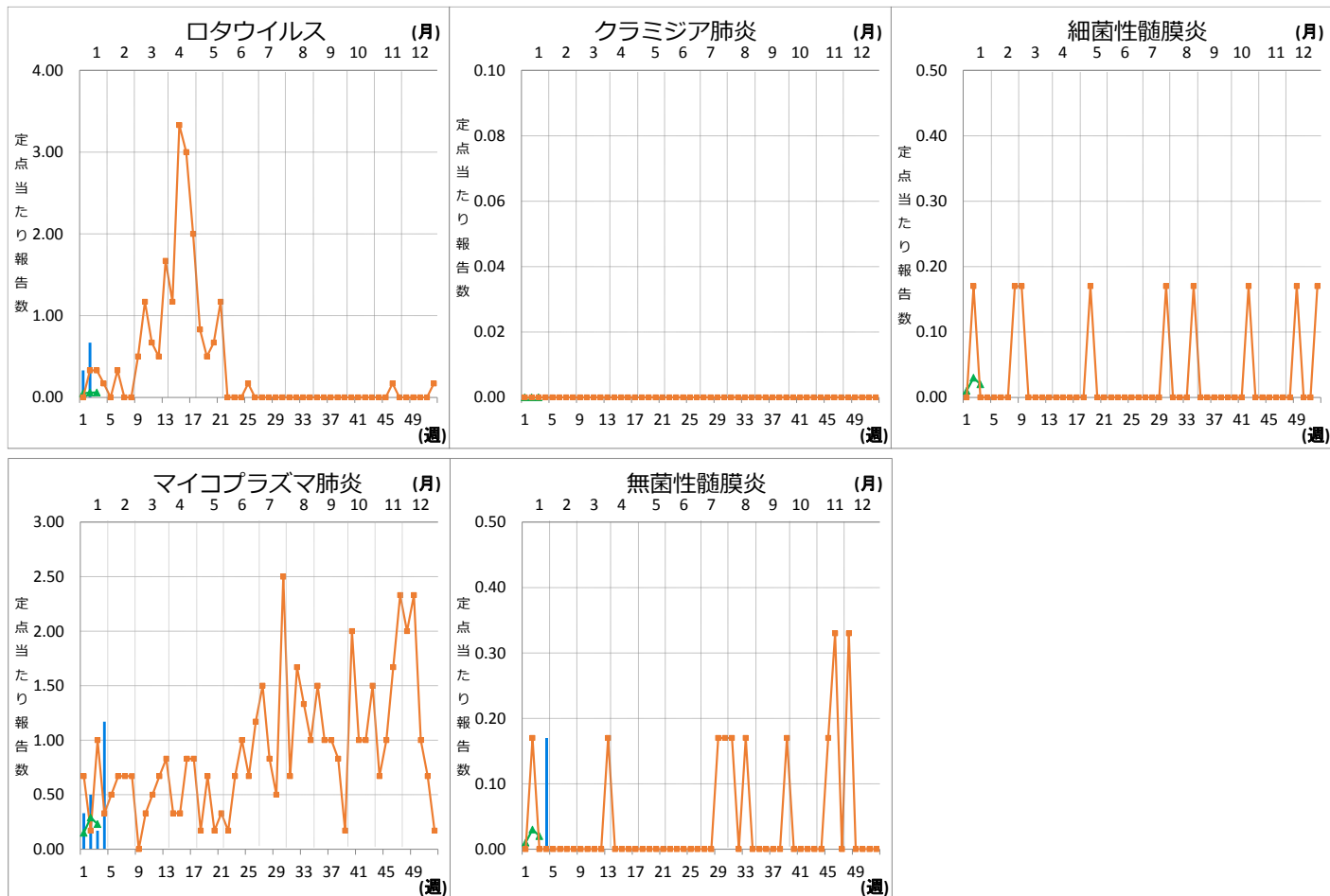
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第4週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第4週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第4週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第4週	介護・老人福祉関係施設	29	弘前保健所

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	1	1
	発症者数	0	0	0	29	29
児童・婦人関係施設等	件数	0	3	1	0	4
	発症者数	0	50	19	0	69
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	3	1	1	5
	発症者数	0	50	19	29	98